



Aコープシナ店側から見た完成イメージ図

～ 富川市街地複合施設建設工事着工 ～

令和3年度より富川市街地づくり会議で施設の姿を考えてきた「富川市街地複合施設」の建設工事が始まりました。

施設にはバスの待合スペースや観光エリア、自由に立ち寄り休憩のできるふれあいホールや運動などができる多目的ホール、室内遊具のあるキッズホールなどがあります。

子どもからお年寄りまで多くの方が気軽に立ち寄り、活動や交流の拠点として賑わいのある市街地の複合施設として、令和7年4月オープンを目指します。

●施設の概要

建設地：日高町富川北3丁目地内

構造：鉄筋コンクリート造、
一部鉄骨造、一部木造、2階建

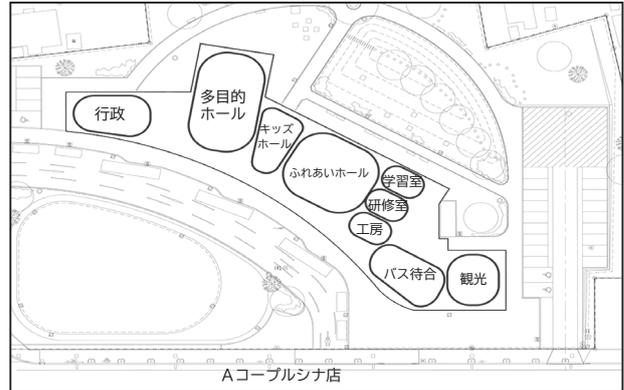
延床面積：1,999.49㎡

●施工者

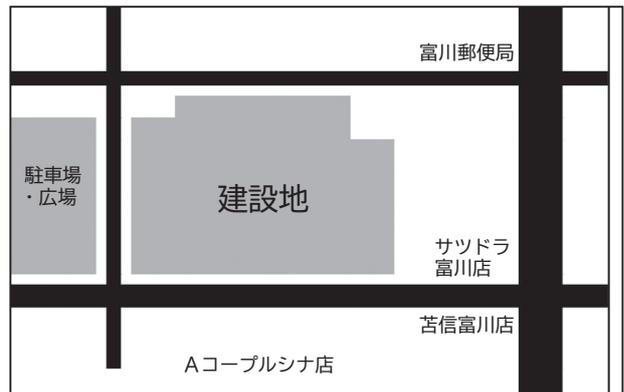
建築主体：岩倉・磯田組・中村産業特定建設
工事共同企業体

電気設備：錦戸・堀江・坂本特定建設工事共
同企業体

機械設備：国策・大熊特定建設工事共同企業体



Aコープシナ店



工期：令和6年12月27日

※工事期間中は工事車両の通行等でご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

関 役場市街地活性化対策室

☎ 01456-2-6181

ヒダカミートサミット開催！

7月16日、旧日高門別駅において、むかわ町、平取町、日高町の美味しい肉を集めたイベント「ヒダカミートサミット」が開催され、限定のむかわ豚やびらとり和牛、ジンギスカン焼きうどんなど、多くの肉料理が楽しめるイベントとなりました。

また、日高の海について、元漁師の石崎忠幸さんによる子ども向けの講演やタコの解体ショーが行われ、実際に生きたタコに触るなど、子どもたちも大喜びでした。





ゴミ拾いをするボランティアの方々

海岸の清掃活動が行われました

7月16日、門別本町地先の砂浜において、「Hidaka Let's Play Club」中野代表を中心に、サーフィンなどで日頃から海岸に親しんでいる仲間の皆さんで、安全に遊べる砂浜づくりのためのごみ拾いが実施されました。

今年で5回目となり、大人24人、子ども32人が参加し、45リットルのごみ袋約20袋が満杯になるほどのごみが回収されました。きれいな海を守るためにも、日頃からごみを出さないことや、分別や排出ルールの遵守を心がけ生活しましょう。

社会を明るくする運動「メッセージ伝達式」

7月21日、門別ふれあいセンターにおいて、社会を明るくする運動メッセージ伝達式が行われました。

伝達式では、静内地区保護司会門別分区長の金子俊さんが内閣総理大臣からのメッセージを読み上げ、大鷹町長に手渡しました。

社会を明るくする運動は、犯罪・非行の防止や、犯罪・非行をした人たちの更生について、国民が理解を深めるための全国的な運動です。



メッセージを伝達する金子門別分区長（右）



子どもと一緒にマネキンを使って実演

こども救急講習会の開催

7月20日、子育て支援センター「わくわく館」において、こども救急講習会を開催しました。

小さなお子さんを持つお母さん10名が参加し、乳幼児期に起こりやすい病気や事故の対処法、感染症の予防、119番通報の判断について救急救命士から学びました。

日高リトルシニア全国大会出場

6月4日から24日にかけて行われた、第51回日本リトルシニア日本選手権北海道大会に出場した「日高リトルシニア」が準優勝し、チーム創立以来初めてとなる全国大会出場を決めました。

日高リトルシニアには、佐々木^{とわ}翔己さん（厚賀中3年）、木村^{じゅん}隼さん（門別中2年）、福岡^{えいたろう}栄多郎さん（富川中2年）の3名が所属しており、武田教育長に全国大会出場を報告しました。

8月1日から東京都で行われた全国大会では、取手リトルシニア（関東）と対戦しましたが、残念ながら0対7で敗れる結果となりました。



全国出場への意気込みを語り記念撮影